

## 令和 3 年度第 5 回会議の指摘事項と対応方針について

分類	指摘事項	対応方針・確認事項
令和 3 年度第 5 回会議の会議録の確認		
指摘事項なし（事前送付にて確認済み）		
議題（1）協議事項		
①令和 3 年度第 5 回会議の指摘と対応について		
指摘事項なし（個別資料の質疑において確認）		
②再編計画（案）の検討について		
地域説明会で用いている資料について	P42 から過去の経緯がわかってよい。地域説明会では再編計画書とガイドラインの両方説明するのか。（平野武委員）	会議にて回答済み。説明は再編計画書で行うことを想定している。（行った）
社会情勢の変化に関する記載について	P5 運転手不足、コロナによる利用者減など、公共交通会議を開催してからの社会情勢の変化についても記載したほうが良いのではないか。（池内委員）	追記してパブコメに提示済み。
ガイドラインの策定目的に関する記載について	P33 のなかでガイドラインの策定目的について、再編事業との繋がりがわかるよう、追記したほうが良いのではないか。（坂本委員）	追記してパブコメに提示済み。
シルバーパスに関する記載について	P30 シルバーパスを導入できない理由について、制度を知らない方にも理解できるよう補足したほうが良いのでは。（会長）	対応してパブコメに提示済み
	市の負担の考え方や、バスとしての位置づけによって適用状況が異なるため、適用外ということだけ記載したほうが良いのではないか。（米澤委員、池内委員）	
	P30 の表はかんたんな書き方として、P31 の注釈を、財政状況を踏まえて高齢者に配慮した設定とするなど補足することが良いのではないか。（坂本委員）	
運賃・割引制度の検討内容について	バ斯特・学生割引など導入見送りの部分も羅列する必要があるのか。（池内委員）	これまでに検討した部分は記載しておく必要があるためそのままとする
③ガイドライン（案）の検討について		
「収支率」の指標の取り扱いについて	収支率について、償却費込み、ガードマン込みとしたほうが良いのではないか。車両の償却費は定額法とすれば急になることは防げる。ガードマンも、一度設置すると人数が減る方向にはなく、今後増加する一方と見込まれる。（米澤委員）	サービスを提供する上で必要な経費として整理してパブコメに提示済み。
	減価償却費は人件費の次に割合が大きい項目であり、対象外とすると見た目上の収支率が良いように見えてしまうので、含めたほうが良いのではないか。車を長く利用して収支率を向上させる方法もある。ガードマンについては、商業施設のオープンなど行政の範疇の外でガードマンをつけざるを得ない自体も発生するので、対象外としてしまうのはどうか。（早田委員）	
	収支率と、1 便当たり利用者数の設定は妥当と思う。他市においても減価償却費を除いて黒字と公表している地域もあるため、減価償却費は含めるべきではないか。西東京市では、コミュニティバス事業は 30% の公費負担率を目指すという示し方としている。今後そのように緩や	

分類	指摘事項	対応方針・確認事項
	<p>かな示し方も検討いただきたい。(関根委員)</p> <p>事業全体では、バス停の費用などのその他の経費も含まれる。CoCo バス全体の事業を評価する場合の収支率と、ガイドラインにおける定期的な評価等の指標としての収支率は分けて考えたほうが良いのではないかと。指標としての収支率は、住民目線で努力可能な値であれば良いと思う。(坂本委員)</p>	
指標の名称について	補助金精算等に係る事業としての収支率と、運行状況を評価するための指標としての収支率を別指標とするのであれば、指標として用いる値については、「収支率」以外の名称とすることが好ましい。(早田委員)	「運行にかかる収支状況」として記載してパブコメに提示済み
注釈の記載事項について	地域公共交通会議の注釈については、公募委員、運行事業者…等の構成メンバーについても記載したほうが良い。(平野武委員)	対応してパブコメに提示済み
アンケート例の設問について	<p>アンケートについて、複数回答可の設問との想定であれば、そのように記載した方がよい。(平野委員)</p> <p>アンケート項目の性別については、他のアンケートの例など踏まえると、「3.回答なし」等を設けるとよいのではないかと。(池内委員)</p>	対応してパブコメに提示済み
<b>③地域説明会について</b>		
特になし		
<b>議題 (2) その他</b>		
指摘事項なし		